

浦幌町立博物館だより

2025(令和7)年10月号

編集・発行: 浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉info@museum-urahoro.jp



大学生の受け入れと博物館



博物館実習で学童保育所の出前授業に参加する北海道大学の学生たち(左)



博物館収蔵の石器を調査に来た明治大学生(中央)と調査を見学する博物館実習の帯広畜産大学生(両側の2人)



野生動物保全生態学実習で豊北の植生保全のため外来種オオアワダチソウの駆除に取り組んだ酪農学園大学の実習生たち

大学生であふれる夏の浦幌

近年、博物館に限らず、夏の浦幌町には全国から多くの大学生がやってきます。農業関係の体験で来る方や教育実習に来る方、それに卒業論文や修士論文の研究に来る方もいます。

博物館では、学芸員資格を取得するための「博物館実習」を毎年受け入れています。今年は北海道大学と帯広畜産大学から、合計4名の大学生が実習に来ました。

学生と地域をつなぐ博物館

博物館には、卒業論文のテーマを求めて浦幌にやってくる大学生たちの、最初の問い合わせ窓口です。「こういう化石を調べたい」「このテーマで聞き取り調査をしたい」など、研究のテーマに応じた町内の学術資源に関する問い合わせを皮切りに、町内での滞在宿泊場所の手配、調査にあたっての許可申請の手続き、人物紹介など、博物館が研究のバックアップをしています。

成果を地域に還元・蓄積

博物館実習では、実習生が卒業論文の内容を地域の方にわかりやすく解説する実習として、発表会を開催しています。また、卒業論文に来た大学生には、論文の提出や、できれば博物館講座に来てもらって、地域の方に直接お話してもらいます。研究を地域に還元・蓄積していくという役割が博物館にはあるのです。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

新規着任職員紹介

10月1日付博物館係



博物館係主事

菅野 周

博物館に配属となりました菅野周(かんの しゅう)と申します。2018(平成30)年に浦幌町役場へ奉職してから7年6カ月が経ち、今年の10月1日付人事異動により教育委員会の社会体育係から博物館係で勤務することになりました。

初めは皆様にご迷惑をおかけすることもあります。町の歴史や文化を日々勉強し、一日でも早く皆様にお伝えできるように努めますので、よろしくお願いいたします。

普段は文化センターの2階で事務作業をしておりますが、展示室やロビーで作業することもありますし、主催事業にもいるので見かけたら気軽に声をかけて頂ければと思います。

皆様のご来館をお待ちしております。

菅野主事は社会体育係を当面の間お手伝いします。
中村主査は10月より産業課へ異動となります。



10月の博物館お知らせ

企画展

北海道博物館パネル展 北海道のガンガン部隊

10月4日（土）



10月26日（日）

10:00～18:00

場所:博物館特別展示ホール

主催:北海道博物館・浦幌町立博物館

本展は、科学研究費学術研究助成基金助成金（基盤研究（C））「戦後北海道における女性の海産物行商と地域社会－「ガンガン部隊」の民俗史的研究－」（2022-2026年度）研究代表者：尾曲香織（北海道博物館）の一環として開催いたします。

かつて北海道内各地で見られた、鉄道を利用した魚行商人「ガンガン部隊」。その実態について、2021年から浦幌を含む各地で調査が行われてきました。

聞き書きと調査で得られた記録や写真などをパネルにして紹介いたします。



企画展関連事業

文化祭で聞き取り調査

「行商人を見た事ありませんか？」

日時:10月24日（金）～26日（日）

10:00～17:00

場所:中央公民館文化祭会場

入場無料・申し込み不要

博物館の企画展「北海道のガンガン部隊」が、文化祭の期間中だけ中央公民館へ出張！



そして、その展示の前で聞き取り調査をしてしまおう！というものです。

むかしの買い物のようす、特に魚などの生鮮食料品をどうやって購入していたか？行商人を見たことがある、などの声をお待ちしています！

移動博物館

列車で学ぶ地理・歴史

日時:11月2日（日）

11:00～17:30

定員:20名（先着順）

参加費:500円

（列車乗車券代が別途必要）

※浦幌→音別の乗車券（800円）を各自ご用意ください。浦幌駅窓口で購入できます。



要申し込み:博物館まで電話またはメールにて。

120年前の開業当時の面影を残すJR根室本線の浦幌から音別の区間を、片道は列車で、片道はバスでたどりながら、白糠丘陵一帯の地理や歴史を学びます。

【行程】

浦幌駅集合（無料駐車場あり）

浦幌11:22発釧路行普通列車へ乗車→12:06音別着

おんぼーとで休憩→音別町ふれあい図書館郷土展示室見学

→尺別鉄道跡→尺別駅跡→直別駅跡→厚内駅→昆布刈石展望台

→新吉野駅→道の駅うらほろ→上厚内駅跡→浦幌駅

（解散）※道路事情等で変更になり場合があります。

全国近代化遺産一斉公開企画事業・北海道文化財公開事業

入館料:無料

開館時間:10:00～18:00

バリアフリートイレ完備
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員:1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、資料調査等は事前に電話かメールにてお申し込みください。

10月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館日:月曜日・月末資料整理日

10月31日（金）は、月末資料整理日のために休館します。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分

帯広駅より普通列車…約1時間

池田駅より普通列車…約30分

釧路駅より普通列車…約2時間

鉄道のご利用が便利です！

【運賃】

帯広～浦幌間 1380円（片道）

釧路～浦幌間 1800円（片道）

4月1日から運賃が改定されました

駐車場無料

帯広市より国道38号線約1時間

釧路市より国道38号線約1時間半

道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ:電話 015-576-2009

〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1（図書館併設・役場となり）

E-mail: info@museum-urahoro.jp / <https://museum-urahoro.jp>